



気象庁55年長期再解析 従来型観測データのみ使用(JRA-55C)

1. 識別情報

名称	気象庁55年長期再解析 従来型観測データのみ使用(JRA-55C)
略称	JRA-55C
メタデータID	JRA55_C20230727071418-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	情報基盤部数値予報課
組織名	気象庁
住所	日本, 105-8431, 東京都, 港区, 虎ノ門3-6-9
電子メールアドレス	jra@met.kishou.go.jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

3. ドキュメント作成者

名前	情報基盤部数値予報課
組織名	気象庁

4. データ作成者

名前	気候研究部
組織名	気象庁気象研究所

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

7. データセット概要

7.1 序論

気象庁55年長期再解析（JRA-55）プロジェクトの一部として、気象研究所では、衛星観測を用いず、従来型観測である地上、高層気象観測データのみをデータ同化に用いた全球大気再解析を実施した。このサブプロジェクトはJRA-55Conventional（JRA-55C）と呼ばれ、衛星観測システムの変遷の影響を受けない、長期間のより均質なデータセットの作成を目指している。このデータセットは気候変化や数十規模振動の研究に適したものとなるよう意図して作成されている。JRA-55Cの対象期間は1958年から2012年までであり、1958年から1972年10月まではJRA-55と全く同一である。データ解析等には、JRA-55のこの期間のデータを合わせて利用することを推奨する。

なお、JRA-55Cデータの一部に誤りがあり、2016年3月23日にデータの差し替えを行った。詳細は「その他品質等」の項を参照。

7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

7.3 時間情報

開始日	1972-11-01
終了日	2012-12-31

7.4 地理的範囲

北限緯度	90
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-90

7.5 グリッド

次元の名称	次元の分割数	次元の解像度
row	288	1.25 (deg)
column	145	1.25 (deg)
vertical	37	1-50 (hPa)

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
----------	-------	--------

theme	Atmosphere	GCMD_science
theme	Aircraft, Balloons/Rockets, Earth Observation Satellites, In Situ Land-based Platforms, In Situ Ocean-based Platforms, Models >, Navigation Platforms	GCMD_platform
theme	Climate, Weather	GEOSS

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

長期再解析プロジェクト・ウェブサイト : <http://jra.kishou.go.jp/>

JRA-55 プロダクト利用手引書 (英文) : http://jra.kishou.go.jp/JRA-55/index_en.html#manual

JRA-55 プロダクト利用手引書 (和文) : http://jra.kishou.go.jp/JRA-55/index_ja.html#manual

ファイルダウンロード : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:229>

使用上の注意 (英文) : http://jra.kishou.go.jp/JRA-55/index_en.html#quality

使用上の注意 (和文) : http://jra.kishou.go.jp/JRA-55/index_ja.html#quality

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
GRIB	1	

8. 系譜情報

9. 品質等

2005年1月から8月のJRA-55Cデータの一部に誤りがあり、2016年3月23日にデータの差し替えを行った。差し替えを行ったファイルは以下の通り。

但し、 $\{mm\}$ は 01, 02, 03, 04, 05, 06, 07, 08 を、

$\{hh\}$ は 00, 03, 06, 09, 12, 15, 18, 21 を表す。

JRA-55C/Hist/Daily/fcst_column125/2005 $\{mm\}$ / 中の全ファイル

JRA-55C/Hist/Daily/fcst_phy2m125/2005 $\{mm\}$ / 中の全ファイル

JRA-55C/Hist/Daily/fcst_surf125/2005 $\{mm\}$ / 中の全ファイル

JRA-55C/Hist/Daily/fcst_p125/2005 $\{mm\}$ / 中の”fcst_p125_ciwc”, ”fcst_p125_clwc”, ”fcst_p125_ozone”で始まる全ファイル

JRA-55C/Hist/Monthly/fcst_column125/ 中の"2005\${mm}" 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Hist/Monthly/fcst_phy2m125/ 中の"2005\${mm}" 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Hist/Monthly/fcst_surf125/ 中の"2005\${mm}" 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Hist/Monthly/fcst_p125/ 中の"fcst_p125_ciwc", "fcst_p125_clwc", "fcst_p125_ozone"で始まり、2005\${mm} 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Hist/Monthly_diurnal/fcst_column125/ 中の"2005\${mm}_\${hh}" 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Hist/Monthly_diurnal/fcst_phy2m125/ 中の"2005\${mm}_\${hh}" 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Hist/Monthly_diurnal/fcst_surf125/ 中の"2005\${mm}_\${hh}" 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Hist/Monthly_diurnal/fcst_p125/ 中の"fcst_p125_ciwc", "fcst_p125_clwc", "fcst_p125_ozone"で始まり、"2005\${mm}_\${hh}" 又は".idx"で終わるファイル

JRA-55C/Clim8110/Daily/fcst_column125/ 中の全ファイル

JRA-55C/Clim8110/Daily/fcst_phy2m125/ 中の全ファイル

JRA-55C/Clim8110/Daily/fcst_surf125/ 中の全ファイル

JRA-55C/Clim8110/Daily/fcst_p125/ 中の"fcst_p125_ciwc", "fcst_p125_clwc", "fcst_p125_ozone"で始まる全ファイル

JRA-55C/Clim8110/Monthly/fcst_column125/ 中の全ファイル

JRA-55C/Clim8110/Monthly/fcst_phy2m125/ 中の全ファイル

JRA-55C/Clim8110/Monthly/fcst_surf125/ 中の全ファイル

JRA-55C/Clim8110/Monthly/fcst_p125/ 中の"fcst_p125_ciwc", "fcst_p125_clwc", "fcst_p125_ozone"で始まる全ファイル

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

1. 本データ使用責任者の氏名・所属・連絡先を明らかにすること。
2. 本データを気象庁の許可無く第三者に提供しないこと。また、商業的な活動に利用しないこと。
3. 本データを利用した論文・報告文には、これを利用した旨を明記すること（下の「引用例」参照）。
4. 本データを利用した論文・報告文を作成した場合には、気象庁に写しを提出すること。

免責事項

気象庁は、本データについて細心の注意を払っておりますが、本データの信頼性について一切保証するものではありません。また利用者が本データを利用することによって生じる、いかなる損害についても気象庁が責任を負うものではありません。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

本データを利用した論文・報告文には、これを利用した旨を明記すること（下の「引用例」参照）。

引用例

「利用したデータセットは気象庁55年長期再解析（JRA-55）プロジェクトにより提供されたものである。」

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表、論文発表、誌上发表、報告などを行う場合は、以下を参考に謝辞を記載すること。また、データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は、それも併記すること。

“本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。”

13. 参考文献

- (1) Kobayashi, C., H. Endo, Y. Ota, S. Kobayashi, H. Onoda, Y. Harada, K. Onogi and H. Kamahori, 2014: Preliminary results of the JRA-55C, an atmospheric reanalysis assimilating conventional observations only. , SOLA, 10, 78-82, doi: 10.2151/sola.2014-016.
- (2) Kobayashi, S., Y. Ota, Y. Harada, A. Ebata, M. Moriya, H. Onoda, K. Onogi, H. Kamahori, C. Kobayashi, H. Endo, K. Miyaoka, and K. Takahashi, 2015: The JRA-55 Reanalysis: General Specifications and Basic Characteristics. 93, 5-48, doi: 10.2151/jmsj.2015-001.